



学校法人 志賀学園
平第一幼稚園
令和3年5月31日

梅雨の合間の太陽が、眩しく感じられる季節となりました。

入園から2ヶ月、子どもたちは、園生活にも慣れてきたようで、元気に笑顔で登園してくれるようになりました。

さくら組の子どもたちは、サッカー教室を経験してから、ボール遊びに興味を示すようになったり、「先生見て！逆上がりができるようになったよ」と嬉しそうに話してくれた女の子などいろいろな事に挑戦する姿がたくさん見られるようになってきました。また、さくら1組では、金魚、さくら2組では、ザリガニ、イモリ、熱帯魚の飼育を始めました。魚の種類や名前などを詳しく掲示すると興味津々に水槽の魚を観察する子が増え、生き物の大切さに気づき育てていけたらと思います。

すみれ組の子どもたちは、図鑑を持ってお散歩に出かけたり、園庭で、アリの巣を見つけて喜んだり笑顔がたくさん見られるようになりました。

ばら組の子どもたちは、園庭に出て、海賊船、すべり台、砂場での泥水あそびをしたりとお友だちと楽しく遊べるようになってきました。また、上手にはさみを使って制作に取り組んだり、給食では少し食べられる量が増えてきた子など頑張る姿がみられるようになりました。

もも組の子どもたちは、築山に登ったりと園庭でたくさん遊べるようになり、たくさん体を動かすようになってきたので、ごはんを食べて、みんなぐっすりお昼寝をするようになりました。

緊張が解け、自我の芽生えも伴い、つい噛みついてしまったり、ひっかいてしまったりということが度々起きています。これは、思うように言葉が伝わらないために起きることです。自分の気持ちが言葉で言い表すことができるようになると、噛みついたり、ひっかいたりすることが自然に消えていきますが、一人ひとりの成長の度合いが違いますのでしばらくは続くかと思います。子どもにとっては大切な成長の過程となりますので、しばらくの間、見守って頂ければ幸いです。

今月は、1日が「衣替え」、4日～10日が「歯と口の健康習慣」、10日が「時の記念日」、第3日曜日が「父の日」と年中行事や記念日等が多くあります。このような機会に実体験を通し、いろいろな知識を深めたり、生活習慣を身につけさせたりしていきたいと思えます。

また、5日（土）は、ばら組、すみれ組、さくら組のファミリープレイデーがあります。新型コロナウイルス感染症の感染対策としてクラスごとに分かれての実施となりますが、子どもたちと一緒に楽しいひとときをお過ごしください。今後も、マスク着用や登園前のお子様の検温のご協力をお願い致します。

吉竹 芳江